



2020 年 6 月 29 日  
飯野海運株式会社

### 電源開発株式会社向け石炭専用船「CAMELLIA ISLAND」竣工

6 月 29 日、電源開発株式会社向け石炭専用船「CAMELLIA ISLAND」が株式会社名村造船所伊万里事業所において竣工いたしました。

本船は国内でも有数規模の石炭火力発電所である電源開発(株)松浦火力発電所が所在する長崎県松浦市の市花「ツバキ」にその名を由来し命名されました。本船は主にオーストラリア、インドネシア、ロシアなどから電源開発(株)各発電所に発電用石炭を輸送するもので、電源開発(株)の石炭安定調達の一翼を担ってまいります。

本船はパナマックス型ばら積み船よりも船幅を広げ喫水を浅くした幅広浅喫水船であり、水深の浅い港でも多くの貨物が積載できる船型となっております。また、SO<sub>x</sub> スクラバー（※注）を搭載することで 2020 年 1 月 1 日から一般海域において強化された SO<sub>x</sub> 排出規制に対応をしており、他にも海洋生態系保護のためのバラスト水処理装置を搭載、船体には船尾フィンおよびフィン付き舵（Rudder-Fin）を装備しており、推進性能の向上によって燃料消費量を削減するなど従来のばら積み船に比べ環境に配慮した最新鋭船となっております。



<CAMELLIA ISLAND 概要>

載貨重量トン：84,854 トン

総 ト ン 数：47,109 総トン

全 長：229m

全 幅：38m

建 造 会 社：株式会社名村造船所

船 籍：パナマ

当社グループは中期経営計画「Be Unique and Innovative. : The Next Stage - 2030 年に向けて -」で掲げる重点強化策に基づき、環境負荷を低減する技術を導入した船舶の運航を通じて地域社会のエネルギーを安定的に供給し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



注 SO<sub>x</sub> スクラバー

船舶の排出ガス中の硫黄酸化物（SO<sub>x</sub>）を除去する装置。2020 年 1 月以降は船舶燃料油の硫黄分濃度に係る規制（SO<sub>x</sub> 規制）が強化され、SO<sub>x</sub> スクラバーによる排出ガス中の硫黄分の除去処理、あるいは硫黄分の少ない規制適合燃料油の使用で対応する。

本件に関するお問い合わせ先：貨物船部専用船課: 03-6273-3140

以上